

# 隣保館だより

編集 下榎隣保館 〒689-4526 日野町下榎157番地1  
電話：72-1191 (FAX兼)  
E-mail: rinpokan@town.hino.tottori.jp



## 平成22年度 榎の実学習会開講式

5月13日、下榎集会所で小学校・中学校合同の「榎の実学習会」の開講式が行われました。

開講式には、小学生16人、中学生15人が参加したほか、中小学校の先生方、下榎支部長、教育委員会、隣保館職員も出席し、激励の言葉を送りました。

児童、生徒の代表が今年度の学習会へ向けた意気込みと

## 部落解放月間

県では、毎年7月10日から8月9日までを「部落解放月間」とし、みんなが同和問題を正しく理解し、認識を深めていただくよう、啓発活動を行っています。日野町では、啓発パネルの展示と人権尊重標語の掲示、隣保館学習講座で作った「クレイフラワー」を紹介し、樹脂粘土で作った、本物そっくりの作品をぜひご覧ください。

【展示日程】▼7月1日(土) 20日(月) 図書館 ▼7月21日(土) 30日(金) 町公民館 ▼7月31日(土) 8月9日(日) 下榎集会所

最上級生としての自覚を力強く発表しました。小学生は毎週火曜日、中学生は毎週木曜日に学習会を行います。

## 小学生学習会

### 【なかまづくり】

6月1日、新しく学習会の仲間となる1年生2人を迎える会を開きました。6年生が中心となり、3班にわかれてケーキづくりを楽しみました。それぞれにこだわりの(?)ケーキが完成し、6年生から1年生へ「1年間一緒にがんばりましょう」と歓迎のあいさつのもと、全員でおいしく食べました。



どんな味になるのかな？

## 研修会参加報告

### 部落解放第55回全国女性集會に参加して 西村 時子

5月15日と16日に京都で開催されたこの集會には、各都府県連より1000人余りの参加者が結集し、2日間人権・平和・環境を基軸に討議されました。

私も、誰もが差別のない社会であれば、被害者も加害者もなくなり、住みよい暮らしやすい国となるでしょう。

私の住む下榎は、貧しくても、昔から温情豊かな人ばかりであったと思います。

失業により生活苦となり、自殺者が増加し、人権侵害も後を絶たない現状や、毎日のように虐待により命を奪われる子どもたちのことを新聞やニュースで知るたび胸が痛み

今一度、地域のきずなを取り戻し、部落解放の日まで、頑張っていこうと深く感じた集會となりました。

## 7月の学習講座予定

### ■生け花 (草月流)

日時 7月20日(火) 午後7時30分～  
講師 生田清子さん  
会場 下榎集会所  
材料代 花代が必要です。金額は隣保館までお問合せください

### ■クレイフラワー (樹脂粘土で作る花)

日時 第1回: 7月8日(木) 午後1時～  
第2回: 7月15日(木) 午後1時～  
講師 妹尾仁津美さん  
会場 下榎集会所  
材料代 1,500円程度

▼日程など変更になることがあります

▼参加申込みなど、お問合せは、  
下榎隣保館 (電話 72-1191) まで

# 人権尊重の まちづくりへ

## ▼町人権・同和教育推進協議会総会

4月22日、町山村開発センターで各自治会長、各種団体の代表者など、会員85人が出席し、2010年度総会を開きました。

## 景山亭弘会長あいさつ

今日、人権尊重のまちとして日野町があるのも、皆さんの長い間の努力の積み上げと感謝申し上げます。

しかし残念なことに、昨年6月、2度にわたって滝山公園公衆トイレで差別落書きが発見され、人権尊重のまちづくりの難しさを感じています。国内では、命にかかわる悲惨な事件が相次ぎ、豊かな暮らしの一方で心の豊かさを失ってしまったのではと悲しい思いです。こんな事件が起らないための人権学習を皆さんの力でさらに深め、きりと光るまちにしていきたいと思っております。

小地域座談会は、昨年、一昨年と36の地域で開かれまし



景山会長によるあいさつ

た。本年度はぜひ全自治会で  
の開催をお願いします。

## 決算案、事業計画・予算案 を承認・可決

総会では、2009年度事業報告・決算の承認のほか、今年度の事業計画案・予算案が審議され、小地域座談会や町人権・同和教育研究会などにより、地域でそして一人

# 日野町人権・同和教育推進協議会広報紙 人権のまち ひの

2010年6月

一人が『人権尊重のまちづくり』を進めようと推進目標が承認されました。

## 【事業報告】

- ・町人権・同和教育研究会 (10月27日、243人参加)
- ・小地域座談会 (36自治会、延べ423人参加)
- ・町民人権講座 (5回開催、延べ362人参加)

・県の研究会や全国大会などへの参加、広報紙の毎月発行など

## 【2010年度重点目標】

- ①人権・同和教育研究会の開催
- ②小地域座談会の全自治会開催
- ③部会研修の充実、広報活動
- ④人権講座、交流事業の実施

## 人権講座で安達さんが講演

総会に引き続き、第1回町民人権講座を開きました。

今回は、山間集落の生活支援のため食品などの移動販売の傍ら、高齢者の見守り活動を行っている安達享司さん(あいきょう)に、『里山の暮

らしを守る』と題して講演を聞きました。

安達さんは、買い物にも不自由する山間集落への食品・日用品の販売の様子や高齢者の安否確認、さまざまな要望への対応について、移動販売車「ひまわり号」の映像と講演で紹介しました。

「顔が見えて真心の通う商売で高齢者の地域の暮らしを支援したい。そうすることで商売を続けられることができ、若者の就労支援にもなる」

「日野郡の地域がとてもしっかり。皆で支え合って、安心して安全に暮らせるまちであり続



安達享司さん

「これからのまちづくりは、私たち企業も、暮らしのための住民要望を異業種が連携して支えることが必要。また、行政と民間企業、住民が連携することが大切、ぜひ手を携えてやっていきましょう」と熱く訴え、満員の参加者約110人は感銘を受けました。

## 第2回町民人権講座

今回は、『災害にも強いまちづくり』と題し、『誰もが支え支えられ、安心して暮らせるまち』について考えます。

**日時** 6月23日(水)  
午後1時30分～午後3時

**場所** 山村開発センター  
**日時** 山下弘彦さん  
(日野ボランティア・ネットワーク事務局)

参加は無料です。いざというときに備えた安全な集落づくりを考えましょう。ぜひ、ご参加ください。